

■地域感染症疫学・予防センター

1. 目的

流行を出来る限り早期に見つけ出すためのシステムの強化、医療関連感染を発生させないための対策の充実、ワクチンや日常の対応をより効果的にするための情報発信や教育の提供、公衆衛生分野との連携強化も同様に進めていく。

2. 2016年度評価

① CLABSI サーベイランス

- ・ 透析カテーテルの感染事例が、10月から12月にかけて続いたため、病棟モニタリングの強化および情報の共有を定期的に行った。CVCについては、使用比は増えていたが感染率の増加はなかった。

② CAUTI サーベイランス

- ・ CAUTI 感染率は、目標値には達しなかったが、使用比は減少傾向となった。

③ SSI サーベイランス

- ・ ICN による心臓血管外科の術中モニタリングを実施し、毎月のデータ集計とレポートを作成した。患者の生命予後に影響する臓器体腔の SSI 発生率は、昨年度より減少した。

④ VAE サーベイランス

- ・ ICU を定期的にラウンドし、手順や環境の見直しを実施した。

⑤ 手指衛生遵守率

- ・ 直接観察法によるモニタリングを4回実施した。手指衛生遵守率は、目標に達しなかった。職種別での評価に差が出始めており、介入するポイントについて検討する。

⑥ MRSA 発生率

- ・ 目標値には達成しなかったが、昨年度の最終評価より改善している。MRSA 発生率が高い傾向の病棟には、定期的にラウンドを行い、対策を実施した。次年度もターゲットを確認しながら介入する。

⑦ 針刺し切創報告

- ・ 報告数が目標値を超えてしまった。対策を検討する。

⑧ サージカルマスクの正しい装着率

- ・ ICT でラウンドした結果、目標を達成する事が出来なかった。正しくマスクが装着できるよう通年で対策を実施する。

⑨ 教育ツールの作成

- ・ 陰圧室確認手順の動画を作成した。最終調整をして実用化する。

⑩ 使用後のリネン回収システム

- ・ 施設管理課と看護部が中心になって取り組み、今年度はB棟に導入した。次年度はA棟で実施する予定である。

⑪ 感染管理システムの導入準備

- ・ 院内システムと調整しながら次年度も継続して検討する。

⑫ 不明病原体対策訓練とマニュアル整備

- ・ 訓練の実施は出来なかったが、連絡フローについては、災害マニュアルに組み込んだ。今後は災害対策の担当者と連携し、訓練を実施する予定である。
- ⑬ 京橋クリニックの JCI 取得
- ・ JCI 取得を完了した。次回に向けて連携を継続する。
- ⑭ 地域連携カンファレンス
- ・ 年 4 回のカンファレンスを予定通り実施した。

3. 感染対策教育講演会実績

- 第 1 回感染対策教育講演会
日 時：2016 年 6 月 16 日（木）17:30 から 18:30
テーマ：結核について
講 師：亀田総合病院 感染症科 藤田 浩二先生
聴講数：1,798 名
- 第 2 回感染対策教育講演会
日 時：2016 年 9 月 29 日（木）17:30 から 18:45
テーマ：遵守しよう！標準予防策 ～想像力を備えたルーティーン～
講 師：公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院 総合医療センター長 藤本 卓司先生
聴講数：1,446 名
- 第 3 回感染対策教育講演会
日 時：2016 年 12 月 15 日（木）17:30 から 18:30
テーマ：ICT 活動報告
演 者：亀田リハビリテーション病院 薬剤室 阿部倉 光伸
ME 室 齋藤 慶子 歯科技術室 河名 おり絵
内視鏡検査室 網仲 幸司 中央滅菌室 奥野 茉莉子
聴講数：429 名
- 第 1 回感染症トピックスセミナー
日 時：2016 年 7 月 21 日（木）18:00 から 19:00
テーマ：ジカウイルス感染症について
講 師：亀田総合病院 感染症科 部長 細川 直登先生
聴講数：1,149 名
- 第 2 回感染症トピックスセミナー
日 時：2016 年 11 月 29 日（火）17:30 から 18:30
テーマ：インフルエンザ対策説明会
講 師：亀田総合病院 感染症科 鈴木 啓之先生
感染管理認定看護師 原 愛美先生
聴講数：82 名

4. 学術関係

	氏名	担当	テーマ	講演会・研修名	日程	主催
1	古谷 直子	講師	感染管理について	新着任医師オリエンテーション	2016.4.2	診療部事務室
2	古谷 直子	講師	感染管理演習	新入職者オリエンテーション（医療技術・事務系）	2016.4.4	継続学習センター
3	原 愛美	講師	標準予防策と経路別予防策	感染予防基礎コース1	2016.5.13	地域感染症疫学・予防センター
4	永井 友香	講師	手指衛生	感染予防基礎コース2	2016.5.25	地域感染症疫学・予防センター
5	原 愛美	講師	血管留置カテーテル関連血流感染	感染予防基礎コース3	2016.6.8	地域感染症疫学・予防センター
6	永井 友香	講師	尿路感染予防策	感染予防基礎コース4	2016.6.22	地域感染症疫学・予防センター
7	原 愛美	講師	人工呼吸器関連肺炎(VAP)予防策	感染予防基礎コース5	2016.7.13	地域感染症疫学・予防センター
8	原 愛美	講師	針刺し・切創予防について	感染予防基礎コース8	2016.8.24	地域感染症疫学・予防センター
9	古谷 直子 永井 友香 原 愛美	講師	感染防止の問題解決プログラム	感染予防中級コース	2016.9.13 2016.9.27 2016.10.25	地域感染症疫学・予防センター
10	古谷 直子 永井 友香 原 愛美	講師	処置別感染防止技術	感染予防中級コース	2016.11.15	地域感染症疫学・予防センター
11	古谷 直子 永井 友香 原 愛美	講師	実践報告会	感染予防中級コース	2017.3.14	地域感染症疫学・予防センター
12	原 愛美	講師	感染管理について	感染予防フォローアップ研修	2016.5.26 2016.5.31 2016.6.7	看護部
13	原 愛美	講師	感染予防の考え方	PSA・PSR研修会	2016.6.14	看護部
14	永井 友香	講師	環境整備・針刺し予防	清掃・リネン係対象感染予防コース研修1	2016.7.7	施設管理課
15	古谷 直子	シンポジスト	優先順位を考えた感染予防活動の計画	千葉県感染対策セミナー	2016.7.30	サラヤ株式会社
16	永井 友香	講師	感染管理について	中途採用者オリエンテーション	2016.9.13 2017.3.3	継続学習センター
17	永井 友香	講師	手指衛生と個人防護具	清掃・リネン係対象感染予防コース研修2	2016.9.15 2016.9.16 2016.9.29	施設管理課
18	永井 友香	講師	嘔吐時の対応	リハビリテーション病院 レクチャー	2016.10.18	リハビリテーション病院
19	古谷 直子	講師	感染予防教育	介護サービス者への感染管理教育	2016.11.10	株式会社ニチモ
20	古谷 直子	シンポジスト	感染制御におけるラウンドを再考する～ICNの専門性とは～	日本感染管理ネットワーク 地方会	2016.11.19	日本感染管理ネットワーク 関東支部
21	永井 友香	講師	インフルエンザの予防策 感染性胃腸炎の予防策	清掃・リネン係対象 感染予防コース研修3	2016.11.11 2016.11.18 2016.11.28	施設管理課
22	鈴木 啓之 原 愛美	講師	インフルエンザ対策説明会	第2回感染症トピックスセミナー	2016.11.29	地域感染症疫学・予防センター
23	原 愛美	講師	標準予防策：手指衛生について	PSAコース研修	2016.11.17 2016.11.24 2016.11.28	地域感染症疫学・予防センター
24	原 愛美	講師	標準予防策：個人用防護具について	PSAコース研修	2016.12.05 2016.12.06 2016.12.09	地域感染症疫学・予防センター
25	原 愛美	講師	標準予防策：環境整備について	PSAコース研修	2017.1.10 2017.1.23 2017.1.27	地域感染症疫学・予防センター
26	原 愛美	講師	標準予防策：針刺し・切創・粘膜暴露について	PSAコース研修	2017.2.6 2017.2.7 2017.2.10	地域感染症疫学・予防センター
27	原 愛美	講師	標準予防策：現場における洗浄・消毒と滅菌物の管理について	PSAコース研修	2017.3.3 2017.3.6 2017.3.7	地域感染症疫学・予防センター
28	永井 友香	講師	感染経路別予防策	清掃・リネン係対象 感染予防コース研修4	2017.1.12 2017.1.20 2017.1.27	施設管理課
29	古谷 直子 原 愛美	講師	感染対策について（実技演習）	新入職者オリエンテーション（看護部）	2017.3.29	看護部

5. 行政との連携

①保健所とのDOTS会議は、予定通り年4回開催した。

文責：細川 直登